

【教科名】工業英語 Technical English					《学修単位科目》				
学年	学科	単位数	期間	開設週数	学校授業時間		自学自習時間		総時間
					時間/週	総時間	時間/週	総時間	
4	物質化学工学科	(必修)1	後期	15	1	15	1	15	30
【担当教員】 松嶋 茂憲 【教員室】 7号館 2階 【TEL】 964-7309 【e-mail】 smatsu@kct.ac.jp 物質化学工学科教員・中村 裕之 各教員室									
【授業目的と概要】 卒業研究を指導する教員の研究室に学生を配属し、各教員の指導の下に工業英語の輪講を小人数で行うことにより、物質化学工学に関する英語の語彙、文例を学修させる。									
【授業の進め方及び履修上の注意】 小人数の輪講形式を取るため、授業の予習は必ず行うこと。英文を音読する場合は発音を正確に行い、英文和訳をする場合は、文章の意味・内容も理解すること。					【自学自習の指導について】 授業終了後に課題を与え、次週の授業を円滑に進められるようにする。				
授 業 項 目			内 容						時間
【後期】 (畑中千秋) (山田憲二・山本和弥) (松嶋茂憲・小畑賢次) (川原浩治・井上祐一) (中村裕之) (山根大和) (竹原健司) (後藤宗治) (前田良輔) (水野康平) (園田達彦)			"BIOCHEMICAL ENGINEERING FUNDAMENTALS", James E. Bailey, McGraw-Hill Book Co., Chapter 1-の英文和訳、基本的文法の説明 "Plasma Surface Modification and Plasma Polymerization", N. Inagaki, Technomic Publishing Co., Inc.(Basel)の Reading と英文和訳 「アクティブ科学英語」、多田旭男他、三共出版による英文和訳と英作文 「Basic Technical English」、加澤恒雄、成美堂による英文和訳と英作文 細胞の分子生物学に関する専門書の英文和訳 外国の大学で使用されている「化学」の教科書中で、卒業研究テーマと関連の深い章を訳し、解説する。(英文和訳) 「国際会議参加要請Eメール」(英文)の和訳を行い、これに対する返信を英語で書く。(英文和訳、英作文) など 「化学英語の手引き」、大澤善次郎、裳華房及び「化学英語 101」、國安 均、化学同人による化学英文の書き方と発音練習及び和訳 有機化学の英文テキストの英文和訳と文法説明 卒業研究に関係する最近の英語論文の和訳と解説 "GREEN FLUORESCENT PROTEIN, Properties, Applications, and Protocols 2nd ed.", M. Chalfie and S. R. Kain, John Wiley & Sons, Inc.の英文和訳 「生物工学英語入門」、大倉一郎他、講談社 "Biochemistry and Molecular Biology", W. H. Elliott & D. C. Elliott, Oxford の Reading と英文和訳						15
定期試験									
【達成目標】 ・各教員が指定する「工業英語」教科書の内容を的確に理解することができる					【教科書】 各指導教員の指定するテキスト及び論文 【参考書】 各教員に相談のこと				
JABEE 教育目標		(B) , (D) , (E) , (F)							
準学士課程目標		(B) , (D) , (E) , (F)							
成績評価	【評価基準】 英文の音読、翻訳、内容の説明などを課すことにより、英語能力を判断する。					【オフィスアワ - 】 各指導教員が指定する時間帯			
	【評価方法】 毎授業課題(英文和訳等)80%、試験20%								